

オフィシャルイベント

CEATEC 2024(シーテック 2024)

CEATEC® 2024
TOWARD SOCIETY 5.0

会 期：2024年10月15日(火)～18日(金)
会 場：幕張メッセ
主 催：(一社)電子情報技術産業協会(JEITA)
共 催：(一社)情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)／(一社)ソフトウェア協会(SAJ)
後 援：総務省／外務省／経済産業省／厚生労働省／国土交通省／
デジタル庁(建制順)／(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)／
(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)／
(国研)産業技術総合研究所(AIST)／(国研)情報通信研究機構(NICT)／
(独)情報処理推進機構(IPA)／(独)中小企業基盤整備機構／千葉県／千葉市／
日本放送協会(NHK)／(一社)日本民間放送連盟／
(一社)日本経済団体連合会／(一社)日本自動車工業会／日本商工会議所／
東京商工会議所／千葉商工会議所／在日米国大使館商務部／
カナダ大使館オンタリオ州政府／(一財)日欧産業協力センター／
駐日アラブ首長国連邦大使館／駐日ラトビア共和国大使館／
在日ウクライナ大使館
対 象：ITエレクトロニクスを活用するビジネスユーザおよび関連するコンシューマ
公式サイト URL：<https://www.ceatec.com>

総来場者数(参加数)：112,014人
内訳：(国内入場者数(参加数)：110,042人 海外入場者数(参加数)：1,972人)
出展社数：808社
内訳：(国内出展社数：650社 海外出展社数：158社)
出展参加国と地域数：25の国と地域
プレス社数：1,087名

■開催内容

CEATEC 2024は、展示を「見て」、コンファレンスを「聴いて」、未来の社会を「感じて」「考えて」、共創に向けて「動き出す」ことを指す『CEATEC 体験』による共創の場、「デジタルイノベーションの総合展」として開催し、取り扱う産業の幅がより広がり、本年の開催テーマである「Innovation for All」を体現する4日間となった。

■2024年度の新規取り組みとその成果・特色など

25周年の特別企画として「AI for All」を展開、AIで世界を変えていく最前線に立つ企業や団体の皆様と共に、大きく変わるこれからの未来社会や最新技術・ソリューションを発信した。同企画のステージプログラムでは、日本を代表する研究機関や企業、さらに海外のAI専門企業が集い、AI技術の最前線を発信した。

開催初日は、「プレミアムタイム」として、報道関係者ならびに出展者の重要顧客の皆様などの招待者限定の公開時間を設定した。

また、同日夕方にはオープングレセプションをパレスホテル東京にて開催し、主催団体である(一社)電子情報技術産業協会 津賀一宏会長(パナソニックホールディングス(株)取締役会長)による主催者代表挨拶とともに、石破茂内閣総理大臣より頂戴したビデオメッセージが上映され、ご来賓として会場には平将明デジタル大臣、上月良祐経済産業副大臣、馬場成志総務副大臣、(一社)日本経済団体連合会 東原敏昭副会長、(一社)日本自動車工業会 片山正則会長をお迎えし、ご祝辞を頂戴した。

オープングレセプションには、出展各社の経営幹部、海外大使館関係者、官公庁関係者など、約700名にご参集いただき、参加者同士の懇親を図るとともに、「CEATEC AWARD 2024」の大臣賞表彰を実施。大臣ならびに副大臣から直接、賞状と盾の授与を賜るとともに、大臣賞と25周年特別賞の簡易展示ブースを設置し、オープングレセプションに出席した皆様に展示をご覧いただいた。

■他イベントや非コンテンツ企業との連携事例などの実施事例、件数や成果

(一社)日本自動車工業会が主催する「JAPAN MOBILITY SHOW BIZWEEK」と初の併催が実現。セミナー、コンファレンスのみならず、展示イベントとして自動車関連産業との共創のきっかけを生み出すことができた。

